

鹿島研究所の省エネ活動について

令和4年1月

エネルギー管理企画推進者
 総務部 鹿島総務G 天野 秀人
 エネルギー管理員
 施設管理室長 阿部 和彦

我々は、医薬品等の安全性を評価する動物飼育施設およびR I 管理施設の環境を維持するために、大量のエネルギー（電気、蒸気）を使用し事業活動を行っており、地球温暖化防止につながる省エネ活動を全所員一丸となって取り組んでまいりました。その結果、10年間で原油換算量約1,900KL、炭酸ガス排出量約2,900t-CO₂の削減を達成し、エネルギー消費原単位（エネルギー使用量/延床面積）を継続して削減しています。



今回、10年間の省エネ活動の集約として、一般財団法人省エネルギーセンター主催の2021年度（令和3年度）省エネ大賞にエントリーし、実行した省エネ施策15事例（インバータの活用、運用改善、設備更新等）が、地区大会発表資料集および月刊「省エネルギー11月号」に掲載されました（詳細は下記資料をご参照ください）。地道な省エネ活動事例ではありますが、同様の施設を有する研究機関の省エネ活動の参考につながれば幸いです。

参照

[ECCJ 省エネルギーセンター / 令和3年度 省エネ大賞 地区発表大会 資料集発売](#)
[ECCJ 省エネルギーセンター / 出版案内 / 月刊「省エネルギー」バックナンバー](#)